

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5

職業介紹公報

第三十號

取	彙	資	統
取 報 概 況	彙 報	資 料	統 計 表
職業紹介取扱成績 一般職業紹介 日備労働紹介 作給生活者職業紹介 職業紹介聯絡取扱成績	職業紹介所設置並廢止其他 労働賃金立替状況 職業紹介事務打合せ其他 辭令 職業紹介所職員異動	東京地方職業紹介事業協會設立 名古屋市職業輔導會設立 營利職業紹介事業狀況 失業狀況推定月報概要 無料船員職業紹介狀況 工場労働者異動調 鐵山労働者異動調 職業紹介所の管理運営	職業紹介月報 日備労働紹介月報 營利職業紹介月報
一 二 三 四 五 七	七 八 九 二 二	二 三 四 六 六 六 六 六 六 七	一 二 三 四 五 六 六 六 六 六 七
(二月份)	(二月份)	(二月份)	(二月份)

昭和八年四月

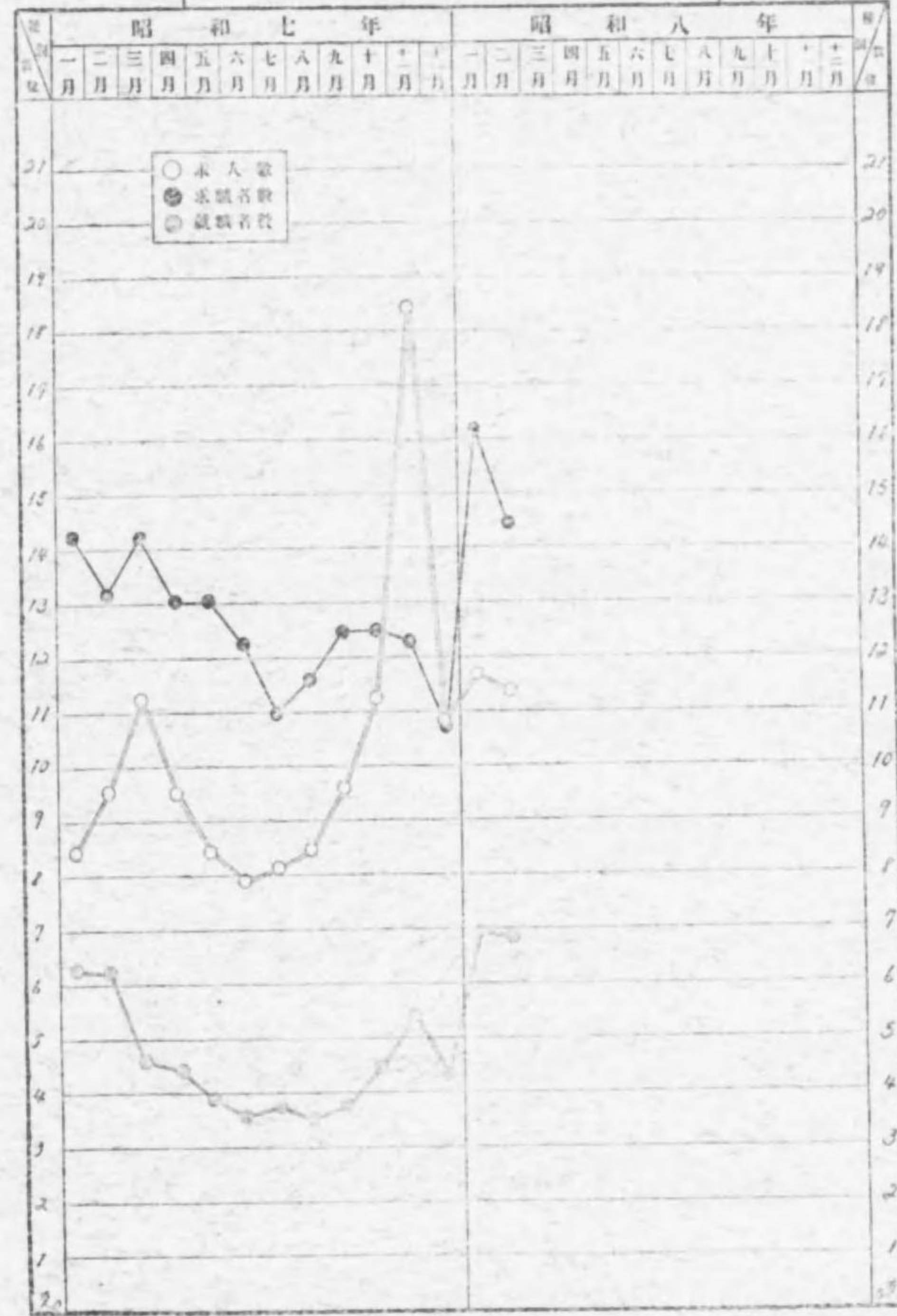
中央職業介紹事務局



始



一般職業紹介取扱数月別比較表



取扱概況

職業紹介取扱成績

職業紹介所数 二月末現在

種別	東京	大阪	名古屋	福岡	青森	長野	山梨	岡山	広島	山口	徳島	香川	高松	愛媛	高知	宮崎	鹿児島	沖縄
職業紹介所数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

一般職業紹介 二月分

全国四、〇ヶ所、東京八四、大阪五八、名古屋四六、福岡三五、青森八五、長野六四、岡山三五、の職業紹介所より、報告に基き昭和八年二月中に於ける一般職業紹介取扱数を示せば左の通りである。

一、取扱成績

求人	求職者	就職者
1,000	1,200	800

二、前月との比較

求人及び求職者数の割合
求職者数に対する求人数の割合
求職者数に對する求人数の割合
求職者数に對する求人数の割合
求職者数に對する求人数の割合

三、前年同月との比較

前年同月との比較
前年同月との比較
前年同月との比較
前年同月との比較
前年同月との比較

四、各地方職業紹介事務局管内

各地方職業紹介事務局管内
各地方職業紹介事務局管内
各地方職業紹介事務局管内
各地方職業紹介事務局管内
各地方職業紹介事務局管内

取扱概況

職業紹介取扱成績

職業紹介所数 (二月末現在)

種別	一般職業		労働紹介所		合計
	常設	季節	日備	臨時	
東京	八四	二	一〇	三	九七
大阪	五八	二	八	三	六九
名古屋	四四	一	四	一	五〇
福岡	三五	一	四	一	四一
青森	一六	一	一	一	一九
長野	一三	一	一	一	一六
岡山	一〇	一	一	一	一三
計	二六六	一〇	三七	一三	三〇六

一般職業紹介 (二月分)

全国四一〇ヶ所 (東京八四、大阪五八、名古屋四六、福岡三五、青森八五、長野六四、岡山三八) の職業紹介所よりの報告に基き昭和八年二月中に於ける一般職業紹介取扱成績を述べれば左の通りである。

一、取扱成績

求人 数	六、二九八	男	四、二〇五	女	二、〇九三
求職者 登録数	八、七〇〇	男	五、四六〇	女	三、二四〇
求職者 再来数	五、〇七〇	男	三、四九六	女	一、五七四
紹介状交付数	四、七〇三	男	三、〇八〇	女	一、六二三
就職者 数	三、二〇九	男	二、一三五	女	一、〇五四

二、前月との比較

(△印ハ減)

求人 数	本月分 二、二六九人	前月分 二、六〇〇人	較差 △ 三三一人
求職者 登録数	本月分 二、四四〇人	前月分 二、六二七人	較差 △ 一八七人
求職者 再来数	本月分 一、六九三人	前月分 一、六三三人	較差 △ 六〇人
紹介状交付数	本月分 一、〇五三人	前月分 一、〇〇一人	較差 △ 五二人
就職者 数	本月分 六、二七一人	前月分 六、二七一人	較差 △ 〇人

求人 数に對する求職者数の割合 二七・七%
 求職者 数に對する就職者数の割合 四七・九%
 取扱職業紹介所数 二九

四、各地方職業紹介事務所管内

求人 数に對する求職者数の割合 二七・七%
 求職者 数に對する就職者数の割合 四七・九%
 取扱職業紹介所数 二九

取扱職業紹介所数 二九
 本月の取扱数を前月のそれと比較すれば求職者再来数を除く各取扱数共に減少を示してゐる。右は主として長野地方職業紹介事務所管内に於ける製絲女工の紹介が前月を以て大體最盛期を過ぎたる爲である。尙、設例率に於て一二%減少し、就職率に於て四%増加し需給關係の好轉を示してゐる。

三、前年同月との比較

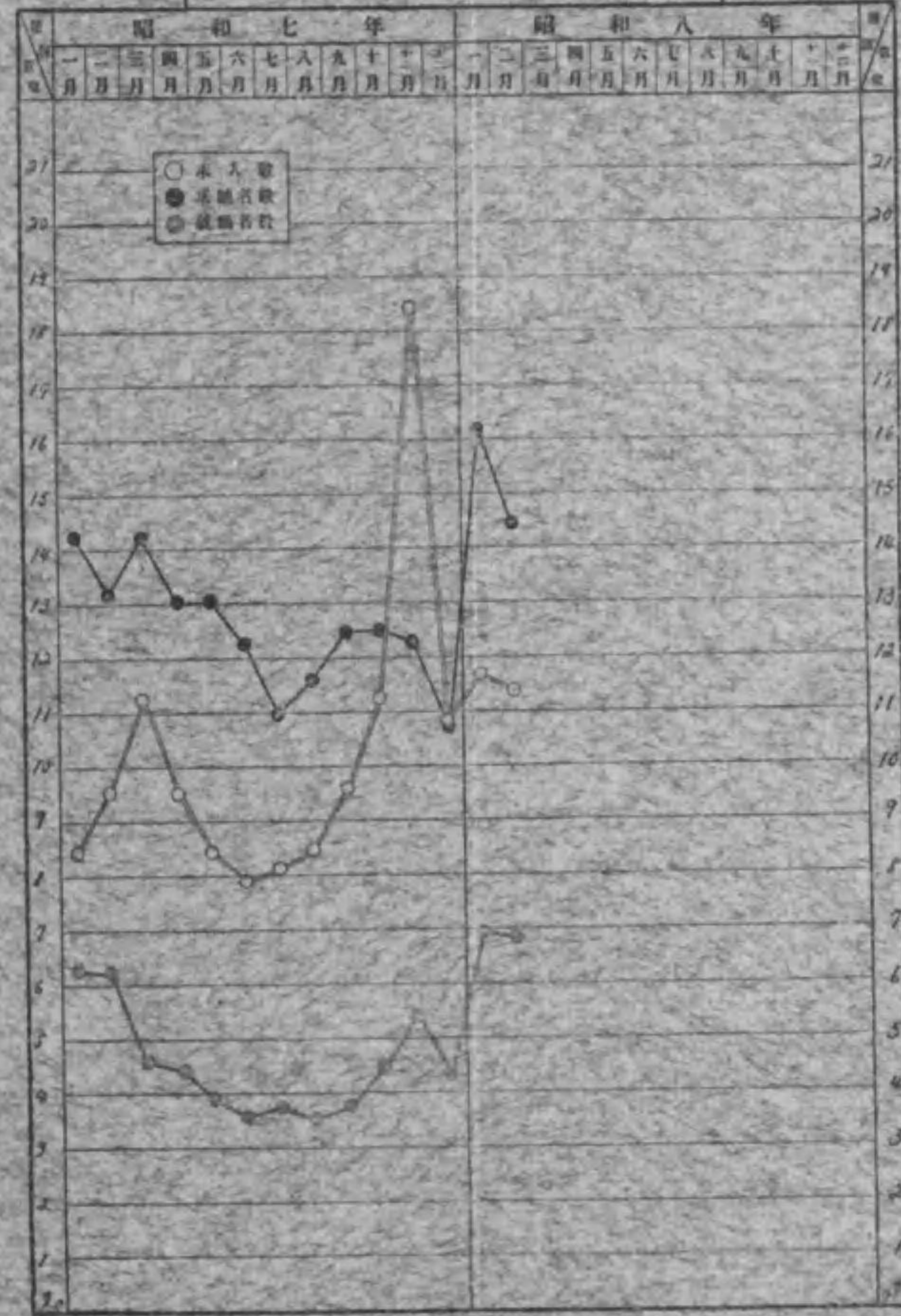
(△印ハ減)

求人 数	本月分 二、二六九人	前年同月分 二、三〇〇人	較差 △ 三三一人
求職者 登録数	本月分 二、四四〇人	前年同月分 二、四〇〇人	較差 △ 四〇人
求職者 再来数	本月分 一、六九三人	前年同月分 一、五七五	較差 △ 一一八人
紹介状交付数	本月分 一、〇五三人	前年同月分 一、〇〇一人	較差 △ 五二人
就職者 数	本月分 六、二七一人	前年同月分 六、二七一人	較差 △ 〇人

求人 数に對する求職者数の割合 二七・七%
 求職者 数に對する就職者数の割合 四七・九%
 取扱職業紹介所数 二九

取扱職業紹介所数 二九
 本月の取扱数を前年同月分と比較すれば、各取扱数共に増加してゐる。而して設例率に於て一%の減少を示し、就職率に於ては變化がない。尙、取扱職業紹介所数は四四ヶ所の激増を示し、取扱成績の向上と共に斯業の發展を明らかに示してゐる。

一般職業紹介取扱数月別比較表



子供博覧會の看守の紹介ありたる爲である。尚、前年同月分比し、紹介状交付数及就職者数を除く各取扱数共に増加してゐる。紹介、就職の各減少は主として製絲女工、土方日雇、僱傭等の取扱減少に基いてゐる。尚して殺到率に於ては變化なく、就職率に於て二%の減少を示してゐる。

二、大阪地方職業紹介事務局管内

求 人 数	比較増減(%)	
	前月比	前年同月比
求 人 数	三〇,七〇六	三〇,八〇六
登録者	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
再求者	一〇,七〇六	一〇,八〇六
紹介状交付数	一五,二七〇	一五,二七〇
就職者数	八,三三〇	八,三三〇
求人数に対する就職者数の割合	二五%	二五%

前月分比し求人数に減少し他の取扱数は何れも増加してゐる求人数の減少は主として僱傭であり、他の取扱数の増加は店員、小店員、商店運役、僱傭等である。尚、前年同月分比し求職者再求数を除く各取扱数共に増加してゐる。尚して殺到率に於て三〇%減少し、就職率に於て六%増加してゐる。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内

求 人 数	比較増減(%)	
	前月比	前年同月比
求 人 数	一四,二二〇	一四,二二〇
登録者	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
再求者	四,二二〇	四,二二〇
紹介状交付数	一四,七〇〇	一四,七〇〇
就職者数	三,四〇〇	三,四〇〇
求人数に対する就職者数の割合	二三%	二三%

前月分比し求職者再求数は略々同数となり其他の取扱数は何れも激減を示してゐる。右は主として前月が製絲女工取扱最盛期に當り取扱多かりし爲である。尚、前年同月分比すれば求職者再求数を除く各取扱数共に増加してゐる。尚して殺到率に於て一三%、就職率に於て六%の各減少を示してゐる。

七、岡山地方職業紹介事務局管内

求 人 数	比較増減(%)	
	前月比	前年同月比
求 人 数	六,七七一	六,七七一
登録者	六,四〇六	六,四〇六
再求者	三,三〇〇	三,三〇〇
紹介状交付数	四,七七一	四,七七一
就職者数	三,一四三	三,一四三
求人数に対する就職者数の割合	六五%	六五%

求 人 数	比較増減(%)	
	前月比	前年同月比
求 人 数	二〇,七〇六	二〇,七〇六
登録者	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
再求者	一〇,七〇六	一〇,七〇六
紹介状交付数	一五,二七〇	一五,二七〇
就職者数	八,三三〇	八,三三〇
求人数に対する就職者数の割合	五四%	五四%

四、福岡地方職業紹介事務局管内

求 人 数	比較増減(%)	
	前月比	前年同月比
求 人 数	六,六三三	六,六三三
登録者	七,七〇七	七,七〇七
再求者	一,〇七四	一,〇七四
紹介状交付数	五,〇〇九	五,〇〇九
就職者数	三,五三三	三,五三三
求人数に対する就職者数の割合	七〇%	七〇%

前月分比し各取扱数共に増加してゐる。右は主として僱傭其他の戸内使用人の出稼期に際會せる爲と小學校卒業児童の求人求職が額に増加せる爲とに基いてゐる。尚、前年同月分比し求職者再求数を除く各取扱数共に増加してゐる。尚して殺到率に於て一三%減少し、就職率に於て三%の増加を示してゐる。

五、需給關係

本月の求人及求職者取扱数を見るに求人一一三、六九九人、求職者一四四、四一〇人にして三〇、七一一人の求職超過である。即ち求人一〇〇人に對して求職者一二七人の割合である。次に之を性別に見れば男子は求人六八、五二九人、求職者八九、七二〇人にして、求人一〇〇人に對し求職者一三一人の割合であり、女子は求人四五、一七〇人、求職者五四、六九〇人にして求人一〇〇人に對し求職者一二一人の割合となつてゐる。

更に大分職業別に需給關係を見れば
一、工業及農業に於ては一一、二二九人の求職超過にしてその主なるものは製絲、機械器具、電氣瓦斯、金属工業等にして紡織、製身具等は求人超過である。
二、土木建築に於ては三四一人の求人超過にしてその主なるものは土方日雇である。
三、商業に於ては九、一四〇人の求職超過にしてその主なるものは店員、商店運役等であり、小店員、飲食店雇人等は求人超過となつてゐる。

求 人 数	比較増減(%)	
	前月比	前年同月比
求 人 数	三〇,三三七	三〇,三三七
登録者	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
再求者	一〇,三三七	一〇,三三七
紹介状交付数	二九,三三七	二九,三三七
就職者数	一五,九〇六	一五,九〇六
求人数に対する就職者数の割合	五二%	五二%

五、青森地方職業紹介事務局管内

求 人 数	比較増減(%)	
	前月比	前年同月比
求 人 数	七,〇〇〇	七,〇〇〇
登録者	七,〇〇〇	七,〇〇〇
再求者	〇	〇
紹介状交付数	七,〇〇〇	七,〇〇〇
就職者数	一,〇〇〇	一,〇〇〇
求人数に対する就職者数の割合	一四%	一四%

前月分比し各取扱数共に増加してゐる。尚して之等の増加を小分職業別に見れば、金属工業、機械器具、探採冶金等を主としてゐる。尚、前年同月分比すれば各取扱数共に増加し、尚して殺到率に於て一%増加し就職率に於て二%減少してゐる。

六、長野地方職業紹介事務局管内

求 人 数	比較増減(%)	
	前月比	前年同月比
求 人 数	七,〇〇〇	七,〇〇〇
登録者	七,〇〇〇	七,〇〇〇
再求者	〇	〇
紹介状交付数	七,〇〇〇	七,〇〇〇
就職者数	一,〇〇〇	一,〇〇〇
求人数に対する就職者数の割合	一四%	一四%

四、農林業に於ては七五人の求人超過である。
五、水産業に於ては一、〇四一人の求人超過にしてその主なるものは漁撈業である。
六、通信運輸に於ては一、六七六人の求職超過にしてその主なるものは自動車従事員である。
七、戸内使用人に於ては九一六人の求職超過にしてその主なるものは書生給仕及番人小使であり僱傭、乳母兒守は求人超過となつてゐる。
八、雑業に於ては七、一九一人の求職超過にしてその主なるものは事務員であり外交集金人は求人超過となつてゐる。

乳母兒守	(約)三 倍半
裝身具、外交集金人	(約)二 倍半
紡 織	(約)二 倍
小 店 員	(約)一 倍半
求職超過	
番人小使	(約)九 倍
事務員	(約)八 倍半
書生給仕	(約)五 倍半
店 員	(約)四 倍半
製 絲	(約)三 倍
機械器具、自動車従事員	(約)二 倍半
金属工業	(約)二 倍
商店運役	(約)一 倍半
求人の主なるもの	
僱 傭	(約)一、二三二 人
漁撈業	(約)一、九八九 人

小 店 員	八、四五二
土 方 日 雇	八、三四六
飲食店雇人	四、六七六
製 絲	四、三六六
紡 織	四、二七九
製 身 具	四、二四八
外交集金人	三、七二八
店 員	三、三四六
求職の主なるもの	
店 員	一、四九六
僕 傭	一、二六七
製 絲	一、一三五
事 務 員	八、六三四
土 方 日 雇	七、五七七
番 人 小 使	七、四二二
商店雇役	五、五六七
機械器具	五、二四三
小 店 員	五、〇〇四
書生給仕	四、五九七
再求の主なるもの	
店 員	一、一四一
事 務 員	八、六〇一
番 人 小 使	六、九六二
僕 傭	五、五七一
商店雇役	四、五三二
書生給仕	三、二五七
機械器具	三、二一八
飲食店雇人	二、九四八
小 店 員	二、九一一
全 局 工 業	二、九〇五

製 絲	二、三二九
漁 撈 業 雇	一、〇〇七
僕 傭	六、八七二
土 方 日 雇	六、四七三
店 員	一、六七八
紡 織	一、五二五
機械器具	一、一〇〇
商店雇役	一、〇七八
飲食店雇人	一、〇三七
小 店 員	八、八八五

全日僱労働紹介所及専門部二百十四箇所よりの報告に基き昭和八年二月中に於ける取扱概況を觀るに、之が取扱数は求人數一、八七四、三六六人、求職者數二、〇七、九二五人、紹介件數一、八六五、二九八人にして之を前月と比較するに、求人數に於て三、二四、四九〇人、求職者數に於て二、五八、八二〇人、紹介件數に於て三、二二、五〇一人の各増加を示してゐる。
右は各地方に於て目下實施中の失業懸念、産業開發、農村區救其他の各事業が最盛期に入り之が使用労働者の需要増加に因るものにして、青森地方職業紹介事務局管内に於ては失業救済土木工事の終了等に依り僅かに減少してゐる。
尙前年同月と比較するに、求人數に於て三八九、〇三六人、求職者數に於て四〇八、四〇〇人、紹介件數に於て四〇一、〇八一一人の各増加を示してゐる、而して求職率に於て二%減少し紹介率に於て二%増加を示してゐる。

求 人 數	一、七五〇、三六六	男	一、四一〇、〇〇〇	女	三四〇、三六六
求 職 者 數	一、九二五、九二五	男	一、四一〇、〇〇〇	女	五一五、九二五
紹介件數	一、七五〇、三六六	男	一、四一〇、〇〇〇	女	三四〇、三六六
求 人 數 對 する 求 職 者 數 の 割 合		男	二四、〇〇〇%	女	一四、七三三%
求 職 者 數 對 する 紹介 件 數 の 割 合		男	八六、〇〇〇%	女	八六、〇〇〇%
紹介件數	一、七五〇、三六六	男	一、四一〇、〇〇〇	女	三四〇、三六六
求 人 數 對 する 求 職 者 數 の 割 合		男	二四、〇〇〇%	女	一四、七三三%
求 職 者 數 對 する 紹介 件 數 の 割 合		男	八六、〇〇〇%	女	八六、〇〇〇%

求職者數に對する紹介件数の割合

紹介件數 六六% 八六% 二六%

四、各地方職業紹介事務局管内の状況

一、東地方職業紹介事務局管内

本管内に於ける取扱数は求人數六、二八、九六三人、求職者數七、四七、〇七四人、紹介件數六、二七、四〇六人にして之を前月と比較するに、求人數に於て一、二五、二四〇人、求職者數に於て八、三、七一〇人、紹介件數に於て一、二五、九〇九人の各増加を示してゐる。

右は實施中の各救済事業が最盛期に入り其の所要人員の増加に因るものである。

二、大阪地方職業紹介事務局管内

本管内に於ける取扱数は求人數三、四〇、二三七人、求職者數三、六二、九〇〇人、紹介件數三、三七、三五六人にして之を前月と比較するに、求人數に於て三、八、一三九人、求職者數に於て三、八、一五八人、紹介件數に於て三、六、八九六人の各増加を示してゐる。

右は大阪市今里、御所町紹介所の取扱開始ありたると、大阪市港、同千鳥橋、同淡路、堺市、岸和田市、神戸市東部、同西部、明石市、高砂町、加古川町、奈良市、大津市、和歌山市の各紹介所の取扱増加に因るものである。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内

本管内に於ける取扱数は求人數一、六三、〇三九人、求職者數二、二二、五六七人、紹介件數一、六

一、四九六人にして之を前月と比較するに求人數に於て三、四、九二一人、求職者數に於て二、七、三一人、紹介件數に於て三、四、三二二人の各増加を示してゐる。

右は失業救済事業及失業懸念事業の進捗に伴ふ要人員の増加に因るものである。

四、福岡地方職業紹介事務局管内

本管内に於ける取扱数は求人數二、六四、五八〇人、求職者數二、七四、一九三人、紹介件數二、六三、二五七人にして之を前月と比較するに、求人數に於て七、九、三〇四人、求職者數に於て七、三、八三六人、紹介件數に於て七、八、〇九三人の各増加を示してゐる。

右は鹿児島市、熊本市、水俣町、大牟田市の各紹介所に於ける取扱数の増増せると、唐津市、本渡町紹介所の取扱開始ありたるに因るものである。

五、青森地方職業紹介事務局管内

本管内に於ける取扱数は求人數三、〇五、七八〇人、求職者數三、三三、七〇七人、紹介件數三、〇四、三九七人にして之を前月と比較するに、求人數に於て九、三、八七人、求職者數に於て一、四、二五二人、紹介件數に於て九、六、五一人の各減少を示してゐる。

右は一本木村、黒石臨時、五所原臨時、小坂町等の各紹介所に於ける關係土木工事終了し、且一般失業救済土木工事所要人員の減少せしに因るものである。

六、長野地方職業紹介事務局管内

増加してゐる之を表示すれば左の通りである。

一、取扱概況

求 人 數 一、七五〇、三六六

求 職 者 數 一、九二五、九二五

紹介件數 一、七五〇、三六六

求 人 數 對 する 求 職 者 數 の 割 合

求 職 者 數 對 する 紹介 件 數 の 割 合

紹介件數

求 人 數 對 する 求 職 者 數 の 割 合

求 職 者 數 對 する 紹介 件 數 の 割 合

二、前月との比較

本 月 前 月 較 差

求 人 數 一、八七四、三六六

求 職 者 數 二、〇七、九二五

紹介件數 一、八六五、二九八

求 人 數 對 する 求 職 者 數 の 割 合

求 職 者 數 對 する 紹介 件 數 の 割 合

紹介件數

求 人 數 對 する 求 職 者 數 の 割 合

求 職 者 數 對 する 紹介 件 數 の 割 合

三、前年同月との比較

本 月 前 月 較 差

求 人 數 一、八七四、三六六

求 職 者 數 二、〇七、九二五

紹介件數 一、八六五、二九八

求 人 數 對 する 求 職 者 數 の 割 合

求 職 者 數 對 する 紹介 件 數 の 割 合

紹介件數

求 人 數 對 する 求 職 者 數 の 割 合

求 職 者 數 對 する 紹介 件 數 の 割 合

七、岡山地方職業紹介事務局管内

本管内に於ける取扱数は求人數一、九、五三三人、求職者數一、二〇、三六六人、紹介件數一、一八、九八三人にして之を前月と比較するに、求人數に於て四、七、七二二人、求職者數に於て四、六、六一七人、紹介件數に於て四、八、三六二人の各増加を示してゐる。

右は広島縣廣村紹介所に於て新に時局救済を目的として施行せらる、河川改修工事に使用する人員の取扱を開始せると、年度末を控へ各所共工事進捗のためその所要人員の増加に因るものである。

傳給生活者職業紹介 (二月分)

一、取扱概況

昭和八年二月中に於ける傳給生活者専門紹介所一箇所及傳給生活者取扱専門部の設置ある紹介所十一箇所よりの報告に基き其の取扱成績を見れば左の通りである。

長野地 小諸町	長野縣北佐久郡 小諸	紹介一般八、四、五
小諸町	長野縣北佐久郡 小諸	紹介一般八、四、五
小諸町	長野縣北佐久郡 小諸	紹介一般八、四、五
小諸町	長野縣北佐久郡 小諸	紹介一般八、四、五
小諸町	長野縣北佐久郡 小諸	紹介一般八、四、五

○新宮町臨時職業紹介所(福岡縣粕屋郡)は同直轄國道改良工事終了の爲三月三十一日限廢止。
 ○二日市町臨時職業紹介所(福岡縣筑紫郡)は同直轄國道改良工事終了の爲三月三十一日限廢止。
 ○和自町臨時職業紹介所(福岡縣粕屋郡)は同直轄國道改良工事終了の爲三月三十一日限廢止。
 ○原内村臨時職業紹介所(福岡縣粕屋郡)は同直轄國道改良工事終了の爲三月三十一日限廢止。
 ○本渡町臨時職業紹介所(熊本縣天草郡)は財政上經費困難の爲三月三十一日限廢止。
 ○熊本縣社會事業協會人吉町職業紹介所は人吉町に於て職業紹介所を設置せるに由り三月二十九日廢止。
 ○濱津山村臨時職業紹介所(長崎縣)は同直轄長崎國道改良工事終了の爲三月三十一日限廢止。
 ○神興村臨時職業紹介所(福岡縣宗像郡)は同直轄國道改良工事終了の爲三月三十一日限廢止。
 ○青森縣共濟會油川、黒石、五所川原、野邊地、三本木の各臨時職業紹介所は三月三十一日限廢止。
 ○横曾根村職業紹介所は四月一日より川口市制施行に伴ひ合併の結果同所の必要なきに依り廢止。
 ○千葉縣社會事業協會野田町臨時職業紹介所は土本事業終了に依り三月三十一日限廢止。

職業紹介事務所其他

○東京地方職業紹介事務局管内
 ○見玉町職業紹介所主催に係る少年職業紹介事務所打合會は二月二十七日見玉町高等小學校に於て開催したり。
 ○職業紹介事務打合會
 一、日時、場所、三月廿九日午前十時より東京地方職業紹介事務所
 二、出席者、東京管内聯絡指定職業紹介所長
 三、狀況、指示事項(聯絡事務刷新の件、少年職業紹介聯絡の件)
 注意事項(製糸女工紹介の件)
 打合事項(職業紹介事業講習會開催の件、少年職業紹介業務研究會開催の件)
 諮問事項(聯絡制度改善に関する具體的事項如何)
 ○大阪地方職業紹介事務局管内
 ○大阪地方職業紹介事務局主催に係る少年職業紹介聯絡交換會は三月十日同事務局に於て開催したるが出席者は大阪、京都、兵庫、奈良、和歌山、滋賀、徳島及高知各縣下職業紹介所二十三ヶ所並に大阪岡山兩地方事務局より持寄りたる求人数一、一五三人求職者數三〇七人内交換に依り配處せられたる者一五八人あり。
 ○大阪地方職業紹介事務局主催に係る休校生活者職業紹介事務所打合會は三月十六日同局に於て開催したり。
 ○大阪地方職業紹介事務局設置十周年記念式は四

其他

○保内村職業紹介所は従来手簡的職業紹介所なりしを通年制に変更せり。
 ○用日村臨時職業紹介所は四月一日より町制施行の結果片瀬町臨時職業紹介所と名稱を変更せり。
 ○高梁町臨時職業紹介所は名稱を高梁町職業紹介所とし通年制職業紹介所に變更し、一般紹介取扱を開始したり。
 ○下關市職業紹介所は四月一日下關市大字東南部町八七に移轉せり。
 ○新潟放浪局に於ては左記に依り求人放逐を開始せり。
 一、放逐曜日及時間、毎週月、水の二回午後五時四十五分より十五分間。
 一、放逐原籍取所、新潟市職業紹介所。
 一、放逐原籍提出紹介所、新潟市、長岡市、三条市、新發田町、出雲崎町、新津町職業紹介所。

労働賃銀立替狀況 (二月分)

市町村立職業紹介所に於ける労働賃銀立替狀況	取扱人数		賃金		回		収		主なる立替先
	立	取	額	額	回	金額	金額		
東京市	二七〇,七三二	四〇〇,四九五	一四九,三五五・四八	二八六,五〇九・九	一四九	一四九,三五五・四八	二八六,五〇九・九	市事業局課	
横濱市	八六,〇八三	一一九,五九三・六九	七三,七〇〇・〇〇	九八,一八六・六六	七三	七三,七〇〇・〇〇	九八,一八六・六六	市事業局課	
計	三五六,八一五	五二〇,〇四八	二二三,〇五五・四八	三八四,六九六・五六	二二二	二二三,〇五五・四八	三八四,六九六・五六	市事業局課	
前月計	二八三,七三〇	四四〇,一五九・九	一四九,三三三・八三	二六六,九三〇・七六	一八三	一四九,三三三・八三	二六六,九三〇・七六	市事業局課	

大阪地方職業紹介事務局管内

市町村	取扱人数	賃金	回	金額	主たる立替先
京都市	八、五八二	一六,四七三・三三	八	一六,四七三・三三	日本石油株式会社、外五
神戸市	四三,三九五	六五,五二五・四四	四三	六五,五二五・四四	市事業各課
計	五一九,九二七	八二,〇〇〇・七七	五一	八二,〇〇〇・七七	市事業各課
前月計	五〇,八〇三	七九,七九七・五七	五〇	七九,七九七・五七	市事業各課

青森地方職業紹介事務局管内

市町村	取扱人数	賃金	回	金額	主たる立替先
名古屋	一四,五〇〇	一四,〇〇〇・〇〇	一四	一四,〇〇〇・〇〇	失業應急事業、名古屋工廠
静岡市	一〇,七〇〇	一〇,七〇〇・〇〇	一〇	一〇,七〇〇・〇〇	市事業部、課
計	二五,二〇〇	二四,七〇〇・〇〇	二四	二四,七〇〇・〇〇	市事業部、課
前月計	二四,六六六	二四,六七七・六二	二四	二四,六七七・六二	市事業部、課

四月一日 書記(專)就任 中村政治郎
同 書記(專)就任 倉川 倫
大阪地方事務局管内
大坂市今里職業紹介所
二月一日 所長(兼)專就任 金澤 一之
五條村職業紹介所
三月十二日 所長(兼)就任 田村新兵衛
同 書記(專)就任 小林英夫
同 書記(兼)就任 深尾武三郎
安曇村職業紹介所
二月二十八日 書記(兼)解任 津松 豊
三月一日 書記(兼)就任 藤澤平次郎

◇名古屋地方事務局管内

愛知職業紹介所
二月一日 所長(兼)就任 渡邊 才吉
同 事務員(兼)就任 三宅幸太郎
富士大宮町職業紹介所
一月三十一日 所長(兼)解任 久保田 貞次郎
同 書記(專)解任 望月 文司
同 所長(專)就任 成田 錦四郎
同 書記(專)就任 深 澤 辰
西海村職業紹介所
三月四日 所長(兼)解任 南 與八郎
三月六日 所長(兼)就任 忍久保 半次郎
二川町職業紹介所
二月十四日 所長(兼)就任 村田 豊平
同 書記(專)就任 村田 敷次
同 書記(專)就任 村田 良一
御所町職業紹介所
三月三十一日 書記(專)解任 吉河重太郎

三月三十一日 書記(專)就任 南 信清
福岡地方事務局管内
大牟田市労働紹介所
三月一日 所長(兼)就任 久富 金作
同 書記(兼)就任 杉野 菊右衛門
同 書記(專)就任 浦田 典三
同 書記(專)就任 黒木 政吉
同 書記(專)就任 松 尾 輝
熊本市職業紹介所
二月四日 書記(專)解任 積本 利夫
二月七日 書記(專)就任 山 川 松平
同 書記(專)就任 中山 乙次郎

◇青森地方事務局管内

小樽市中央職業紹介所
二月十六日 所長(專)解任 植根 菊男
同 所長(專)就任 濱谷 貞市
東通村職業紹介所
二月六日 所長(兼)就任 大場 金太郎
同 書記(兼)就任 山本 角次郎
同 書記(兼)就任 野口 市三郎
同 書記(專)就任 川 如 義雄
野邊地町職業紹介所
四月一日 所長(兼)就任 三浦 道太郎
同 書記(專)就任 高橋 嘉四郎
同 書記(兼)就任 赤川 伊之松
長野地方事務局管内
安曇村職業紹介所
二月二十八日 所長(兼)解任 増田 初郎
三月一日 所長(兼)就任 丸山 吉五郎
伊勢崎町職業紹介所

三月十四日 所長(兼)就任 狩野 文司
三月二十五日 理事(專)解任 伊久間 隆本
浦田村職業紹介所
三月二十五日 所長(兼)解任 佐藤 徳次郎
三月二十六日 所長(兼)就任 布庭 孫太郎
生地町職業紹介所
三月一日 書記(專)就任 鷹田 經平
同 書記(兼)就任 漆間 茂信

◇岡山地方事務局管内

廣島市中央職業紹介所
二月二日 所長(專)就任 伴 谷 唯市
米子市職業紹介所
三月一日 臨時所長(專)就任 安達 重三
愛國婦人會愛媛支部婦人職業紹介所
四月一日 書記(兼)解任 和 田 彦
四月六日 書記(兼)就任 藤 潤 正一

資料

東京地方職業紹介事業協会設立
東京地方職業紹介事務局に於ては管内職業紹介所を促進する目的の下に東京地方職業紹介事業協会を設立したるが其の會則は左の如くである。
第一章 名稱及事務所
第一條 本會ハ東京地方職業紹介事業協會ト稱ス
第二條 本會ハ事務所ヲ東京市麹町區大手町一東京地方職業紹介事務局内ニ置ク
第二章 目的及事業

第三條 本會ハ職業紹介事業ノ發展ヲ促進スルヲ以テ目的トス
第四條 本會ハ前條ノ目的ヲ達成スル爲メ左ノ事業ヲ行フ
一、職業紹介事業趣旨ノ普及宣傳
二、職業紹介事業ニ關スル資料ノ蒐集並調査研究
三、職業紹介事業ニ關スル研究會講習會講演會ノ開催
四、職業紹介事業従事員ノ養成
五、職業紹介事業功勞者ノ表彰
六、職業紹介事業ニ關スル圖書ノ印刷發行
七、其ノ他職業紹介事業ニ關シ必要ナル事項

第三章 會員及會費
第五條 本會ハ東京地方職業紹介事務局管内ニ於ケル職業紹介所、職業紹介事業關係職員及本會ノ趣旨ニ賛成シタルモノヲ以テ組織ス
第六條 會員ヲ分テテ維持會員普通會員特別會員ノ三種トス
維持會員ハ職業紹介所ヲ以テシ毎年金拾圓ヲ分擔スルモノトス
普通會員ハ職業紹介事業關係職員ヲ以テシ毎年金三圓ヲ繳出スルモノトス
特別會員ハ本會ノ趣旨ヲ贊助シ一時金百圓以上ヲ繳出シタルモノトス
第七條 會員ノ入退會ノ手續及會費徵收ノ方法ハ理事長別ニ之ヲ定ム

第四章 役員及機關
第八條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
一、理事長一名理事七名以内、内二名ヲ常務理事トス

理事トス
二、理事二名
三、評議員若干名
第九條 理事長ハ東京地方職業紹介事務局局長ノ職ニアル者ヲ以テ之ニ充ツ
理事ハ評議員中ヨリ東京府二名各縣一名ノ割合ヲ以テ互選ス
常務理事ハ理事長之ヲ委嘱ス
監事ハ評議員中ヨリ之ヲ互選ス
評議員ハ普通會員中ヨリ理事長之ヲ委嘱ス
評議員員數並府縣別ノ割合ハ理事會ノ決議ニ依リ理事長之ヲ定ム
第十條 理事長ハ會務ヲ統理シ且本會ヲ代表シ評議員會ノ議長トナス
理事ハ理事長ヲ輔佐シ且事務ヲ掌理シ理事長事故アル時ハ其ノ指名ニ依リ代理ス
監事ハ本會ノ財産及事務執行狀況ヲ監査ス
第十一條 役員ノ任期ハ二ケ年トス
任期満了後ト雖モ後任者ノ就任スル迄ハ其ノ任ニ當ルモノトス
補缺ニ依リ就任セル役員ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス
第十二條 評議員ヲ以テ評議員會ヲ組織シ左ノ事項ヲ議決ス
一、豫算及決算ニ關スル件
二、其他理事長ニ於テ必要ト認メタル件
第十三條 評議員會ハ理事長之ヲ召集ス
第十四條 評議員會ノ議事ハ出席者ノ過半數ヲ以テ決ス

可召開數ナル時ハ議長ノ決スル處ニ依ル
第十五條 理事長ノ推薦ニ依リ本會ニ顧問若干名ヲ置クコトヲ得
第十六條 本會ニ主事書記若干名ヲ置ク理事長之ヲ委嘱ス
第十七條 本會ノ經費ハ左ニ掲ケルモノヲ以テ支辨ス
一、會員ノ繳出スル會費
二、事業ヨリ生スル收入
三、基本金ヨリ生スル收入
四、補助金及寄附金
五、其他ノ收入

第十八條 本會ニ基本金ヲ設置スルコトヲ得
第十九條 本會ノ資産ハ理事長之ヲ管理シ之ニ屬スル現金ハ郵便官署又ハ確實ナル銀行ニ預入レルモノトス
第二十條 本會ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル
附 則
第二十一條 本會ノ事業遂行ニ關シ必要ナル細則ハ理事會ノ決議ニヨリ理事長之ヲ定ム
第二十二條 本會會則ヲ變更セントスル時ハ評議員三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス
第二十三條 第九條第七項ニ依リ評議員員數並府縣別ノ割合ハ設立當初ニ限り發起人會ノ決議ニヨリ理事長之ヲ定ム
第二十四條 本會ト同一ノ目的ヲ以テスル全國的團體ノ組織アリタル場合ハ理事會ノ決議ニ依リ之ニ加入シ又ハ其ノ支部トナシ且必要ナル會則

可召開數ナル時ハ議長ノ決スル處ニ依ル
第十五條 理事長ノ推薦ニ依リ本會ニ顧問若干名ヲ置クコトヲ得
第十六條 本會ニ主事書記若干名ヲ置ク理事長之ヲ委嘱ス
第十七條 本會ノ經費ハ左ニ掲ケルモノヲ以テ支辨ス
一、會員ノ繳出スル會費
二、事業ヨリ生スル收入
三、基本金ヨリ生スル收入
四、補助金及寄附金
五、其他ノ收入

第十八條 本會ニ基本金ヲ設置スルコトヲ得
第十九條 本會ノ資産ハ理事長之ヲ管理シ之ニ屬スル現金ハ郵便官署又ハ確實ナル銀行ニ預入レルモノトス
第二十條 本會ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル
附 則
第二十一條 本會ノ事業遂行ニ關シ必要ナル細則ハ理事會ノ決議ニヨリ理事長之ヲ定ム
第二十二條 本會會則ヲ變更セントスル時ハ評議員三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス
第二十三條 第九條第七項ニ依リ評議員員數並府縣別ノ割合ハ設立當初ニ限り發起人會ノ決議ニヨリ理事長之ヲ定ム
第二十四條 本會ト同一ノ目的ヲ以テスル全國的團體ノ組織アリタル場合ハ理事會ノ決議ニ依リ之ニ加入シ又ハ其ノ支部トナシ且必要ナル會則

ノ歴史ヲナスコトヲ得

名古屋市職業輔導會設立

名古屋市に於ては職業輔導と就職者の保護指導を目的とする名古屋市職業輔導會を設立したるが其の會則は左の如くである。

第一章 名稱及位置

第一條 本會ハ名古屋市職業輔導會ト稱シ事務所ヲ丸田町一丁目五番地名古屋市中央職業紹介所内ニ置ク

第二章 目的

第二條 本會ハ本市ニ於ケル職業輔導ノ發達ト就職者ノ保護ヲ圖リ兼テ職業紹介事業ヲ助成スルヲ以テ目的トナス

第三章 事業

第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達スル爲左ノ事業ヲ行フ

- 一、職業輔導及授職教育
二、就職者ニ對スル諸般ノ相談事業
三、講演會慰安會等ノ開催
四、必要ナル保護事業
五、其他本會ノ目的ヲ達成スル爲必要ト認メタル事業

第四章 組織及職務權限

- 第四條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
會長 一名
副會長 一名
常務理事 一名
理事 若干名
幹事 若干名

輔導員 若干名

會長ハ名古屋市社會部主管ノ助役ヲ推舉ス 副會長ハ名古屋市社會部長ノ職ニ在ル者ヲ推舉ス

常務理事ハ名古屋市中央職業紹介所長ノ職ニ在ル者ヲ推舉ス

理事ハ名古屋市地方職業紹介事務所、愛知縣學務部及名古屋市教育委員、社會部關係者、名古屋市小學校長會會長ノ職ニ在ル者ニ付會長之ヲ委嘱ス

幹事ハ會長之ヲ委嘱ス

輔導員ハ官吏、學校職員、其他特志家中ヨリ會長之ヲ委嘱ス

顧問ハ理事會ノ決議ニ依リ會長之ヲ委嘱ス

役員ノ任期ハ二ヶ年トス但シ再任ヲ妨ケス

第五條 會長ハ會務ヲ總理シ且ツ本會ヲ代表シ本會役員會ノ議長トナル

副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス

常務理事ハ會長ノ命ニ依リ常務ヲ掌理ス

理事ハ本會ノ豫算、決算、會則改定其他本會ニ於テ重要ト認メタル事項ニ付之ヲ審議ス

輔導員ハ本會事業遂行ニ關シ會長ノ諮問ニ應シ又ハ事業ニ付研究調査ノ委嘱ヲ受ケルコトアルヘシ

幹事ハ本會ノ庶務、會計事務ヲ分掌ス

顧問ハ本會ノ重要ナル事項ニ付會長ノ諮問ニ應ス

第五章 役員會

第六條 理事會ハ必要ニ應シ會長之ヲ召集シ

總會ハ春秋二期之ヲ召集スルモノトス

第七條 本會ノ基金ハ特定ノ補助金又ハ寄附金ヲ以テ之ニ充ツ

第八條 本會ノ經費ハ補助金、寄附金及基金ノ利子等ヲ以テ之ニ充ツ

第九條 本會ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第十條 本會ノ出納ハ翌年五月三十一日ヲ以テ之ヲ閉鎖ス

第十一條 本會ノ資金ハ之ヲ郵便官署又ハ理事會ノ議決ヲ經タル確實ナル銀行、信用組合又ハ信託會社等ニ預金シ之ヲ管理スルモノトス

第十二條 本會ニ有給ノ職員ヲ置キ會長之ヲ任免ス

第十三條 本會ノ細則ハ理事會ノ議決ヲ經テ別ニ之ヲ定ム

第十四條 本會會則ハ昭和八年二月二十日ヨリ之ヲ施行ス

營利職業紹介事業狀況 (二月分)

昭和八年二月中に於ける全國營利職業紹介事業の取扱成績を述べれば左の通りである。

一、營業者數

本月に於ける營業者總數は二、八八九人にして之を前月に比し九人の減少を示してゐる。其の内實際に取扱をなせる營業者數は一、九二三人

にして之を前月に比し二八人の減少となつてゐる。

而して之等營業者の數を各地方職業紹介事務局管内別に觀れば次の通りである。

Table with columns: 管内別, 總數, 取扱者數. Rows include 東地局, 大地局, 名地局, 福地局, 青地局, 長地局, 岡地局, 合計.

二、一般職業紹介取扱成績

Table with columns: 求 人 數, 求職者 登錄數, 求職者 再來數, 紹介件數, 就職者數, 求人數に對する求職者數の割合, 求職者數に對する就職者數の割合.

三、前月との比較

Table with columns: 求 人 數, 求職者 登錄數, 求職者 再來數, 紹介件數, 就職者數, 求人數に對する求職者數の割合, 求職者數に對する就職者數の割合.

四、前年同月との比較

Table with columns: 求 人 數, 求職者 登錄數, 求職者 再來數, 紹介件數, 就職者數, 求人數に對する求職者數の割合, 求職者數に對する就職者數の割合.

五、業種別及道府縣別取扱狀況

Table with columns: 業種, 求 人 數, 求職者 登錄數, 求職者 再來數, 紹介件數, 就職者數, 求人數に對する求職者數の割合, 求職者數に對する就職者數の割合.

六、日僱労働紹介取扱成績

Table with columns: 業種, 求 人 數, 求職者 登錄數, 求職者 再來數, 紹介件數, 就職者數, 求人數に對する求職者數の割合, 求職者數に對する就職者數の割合.

失業状況(推定)月報概要(十二月份)

昭和七年十二月中に於ける失業状況を表示すれば次の如くである。

種別	給付生活者	労働者	その他労働者	合計	計前月計下 ノ比較増減
調査人口	1,677,731人	1,775,531人	77,800人	1,853,331人	(77,800人増)
失業者	83,100人	1,000,000人	1,083,100人	1,166,200人	(100,000人増)
失業率	4.96%	56.38%	58.62%	62.97%	(0.69%増)

無料船員職業紹介状況(一月分)

逓信省管船局

都府県別	求人		求職者		就職
	前月	本月	前月	本月	
東京	40	40	26	26	14
横濱	19	19	10	10	9
名古屋	30	30	14	14	16
大阪	8	8	3	3	5
京都	2	2	1	1	1
福岡	1	1	1	1	0
大分	1	1	1	1	0
神門	1	1	1	1	0
下門	1	1	1	1	0
若下	1	1	1	1	0
戸若	1	1	1	1	0
長戸	1	1	1	1	0

工場労働者異動調(十二月分)

昭和七年十二月中に於ける工場労働者の異動状況を見るに次の如くである。

種別	求人		求職者		就職
	前月	本月	前月	本月	
合計	5,174,601	5,206,131	4,411,441	4,411,441	794,690
小	1,200,000	1,200,000	1,000,000	1,000,000	200,000
室	1,500,000	1,500,000	1,300,000	1,300,000	200,000
南	1,000,000	1,000,000	800,000	800,000	200,000
池	1,474,601	1,506,131	1,411,441	1,411,441	294,690

鑛山労働者異動調(十二月分)

昭和七年十二月中に於ける鑛山労働者の異動状況を見るに次の如くである。

種別	求人		求職者		就職
	前月	本月	前月	本月	
合計	4,900	4,900	4,100	4,100	800
同種鑛山ニ轉職セル者	1,200	1,200	1,000	1,000	200
他種鑛山ニ轉職セル者	1,500	1,500	1,300	1,300	200
歸農セル者	1,000	1,000	800	800	200
其他ニ轉職セル者	700	700	600	600	100
未定	1,200	1,200	1,000	1,000	200
不詳	1,000	1,000	800	800	200

職業紹介所の管理運営

東京府職業紹介所長 豊原又男

我邦職業紹介事業の監督は内務大臣を最高機関として中央、及び各地方職業紹介事務局が直接監督を爲し、市町村長が其事務を掌るものなることに依つて、市町村長が其事務を掌るものなることは法律の命ずる如くである。故に職業紹介所は是非諸機関の指導監督を受くべきものなるや勿論のことである。併し今此所に述べようと思ふことは各職業紹介所個々に就いて之を如何に管理し運営すべきかといふことに限定し、我邦職業紹介事業の圓滿なる進歩發達を期する方策を論究せんと欲するものである。

世界各國の職業紹介事業が、何れも其初めは無組織無系統のものより出發し、營利業者の出現に依つて組織的の事業となるに至り、更に現在に於ては公益團體公共團體又は國家自らが其家に當ることとなつたのであるが、是非諸團體の之を經營すると共に該事業を目して博愛慈善の事業たるが如く之を解し、或は解せしめたのである。依し職業紹介を單なる救済又は防貧事業と解するが如きは最早舊思想に屬し陳腐の見解となつたもので若し斯の如き見地の下に之を運営するが如きことあらんか必ずや非難と失敗を免かれ得ないと思ふ。吾々は職業紹介事業を飽くまで之を經濟的、産業的の施設として完全なる制度を樹立すべきものなることを強調すると共に基準を此に求めんと欲するものである。故に雇傭者と被傭者が職業紹介所に相會することは、恰かも一般商品に對し賣手と買手とが市場に相會することゝ何等異なる所なからしむると同時に全國大小の職業紹介所即ち労働市場は相互に聯絡し全國を通じて唯一箇の労働市場となしむるやう活動することを以て理想とし且之が實現すべきものである。斯くして初めて職業紹介が産業的施設たるの實を擧げ得ると同時に其職能を全ふすることも出来るのである。

如何に職業紹介所が全国的に聯絡しなければならぬかといふに、努力は一般商品と異なり其需要と供給とは一地方に固定するものでなく各地方に偏在し、其調節の困難を缺く場合が少なからざるが故である。尙職業紹介所に於ける努力は決して一般商品視することは許すべからざるものなるや勿論であつて人格尊重の主義を確守することは云ふ迄もないことである。

- 斯く職業紹介所の根本的精神を確立すると共に管理運営に關する一般的原则を定むるの要ありと考へるものであつて之を如何に定むべきか我が東京府職業紹介所の採用せるものを擧げれば次の如くである。
- 一、職業紹介は慈善救済を本旨とせず産業組織の一機關として適材を適所に配置し個人の幸福と産業能率の増進とを圖るを以て職能とする。
 - 二、職業紹介は雇主及被傭者の自由意志を尊重し尙も強制せざること。
 - 三、職業紹介は雇主及被傭者に對し料金を徴せざること。
 - 四、職業紹介は公正を旨とし雇主並に被傭者の何れにも偏せざること。
 - 五、職業紹介は年齢、性別に依り制限を加へず且

労働の種類を限定せざること。

以上五原則を信條とし其職能の發揮に努めて居るものであるが該原則は所謂近代的職業紹介所組織の基準たるべきことを具體的に記述したに過ぎないのである。

次に運営の方法として論ずべきことは多種多様に於て事務の分掌、職員の選擇、記録の方法及整理の整理、其他に就いて述べなければ徹底しないのであるが之を一々述ぶることは限られたる紙上に於ては困難とする所であつて今後機會のある毎に述べることとし今回は極めて一般的事に於ては之を限定することとする。

職業紹介所の運営を円滑ならしむるには其所務を整理するに當り第一に考ふべきことは凡ての所務が整理は純然たる事務的方法により經營しなければならぬことである。例へば紹介事務とせば労働を買ふ雇主と之を賣らうとする労働者とが手輕に取引の出来るやうに所謂労働の市場として經營すると云ふのである。從て紹介所の媒介する労働者は求めらるゝ職業又は仕事に對し適任者であるかどうかと云ふことに就いて親切に確認しなければならぬのであつて、若しも求職者が既に高年のものであるとか、能率が不十分であるとか、又は其他の理由によつて労働不能の爲に失業者となつたと云ふが如きものに而かも其人の出来さうもなしい地位に之を紹介するが如きは最も紹介所の信用を低下せしむる最大の原因となるもので最も注意周到に之を吟味しなければならぬのである。加之斯の如き人々は他の救恤機關の對照であつて、紹

介所の干渉すべきものでない。

職業紹介所は前述せる通り雇主に対しては被
働者に對しても決して依怙偏頗の處置があつては
ならない。紹介所經營上最も重大なる條件は公平
無私と云ふことであつて、若し之を缺くときには
双方からの信用を失墜し到底紹介所は圓滿なる發
達は期し難くなること疑ないことである。

職業紹介所は労働條件とか賃銀協定とか云ふこ
とに干渉することは其本能とする所ではなく紹介
所は求職者に對しては其労働者の出来得る仕事又
は職業の存在と精確に知らしめ雇主に對しては
缺員ある職業に最も適當なる人物の存在すること
を報告紹介することが職能であり本務とするので
ある。然るに此等重要なる使命を忘れ職能外のこ
とに力を注ぐが如きことあれば失敗を招く恐れが
ある。

職業紹介の成功を期するには一般社會の福利事
業を經營すると同様なる氣持と進取的執務振り
でなければ期待することは出来ない。従つて今日の
如く産業界の不振不況の際には積極的に需要の
開拓を行はなければならぬのである。其方法とし
ては種々あるが少くとも日々の新聞紙上の求人廣
告等に留意し若し信頼し得べきものある時には電
話若くは其他の方法に依る廣告主に接近する様に
努むると云ふが如き熱意がなければならぬ。加
之各所員も各自で仕事のありさうな所を探つて少
く位の熱心と誠意とを以て富ると云ふ風でなけれ
ばならぬのである。

紹介成績を擧ぐるには求職者の選擇を正當且つ

確實に行ふことに依つて行はるゝものである。尚し
て選擇の正確を期するには求人求職の登録の記入
を詳細明確にして置かなければならない。例へば
求人登録の缺員ある職業を記入する場合に職業分
類の分類を記入し小分類を忘るゝと云ふ様であつ
てはならない。求職登録に於ても其通りであつ
て例へば印刷業と記入する替りに其分業者である
文藝工とか植字工とか記入するのである。

尙就職紹介に際しては求職者に對して紹介先の
仕事の内容、條件、労働時間、待遇と云ふやうな
ことを出来るだけ詳しく承知して置かなければ
ならない。若し其手續を缺いた爲に求職者無駄足
をかけたたり、不測に終らしむる場合が少くない。
第一左様な係員は不親切なるものと云はなければ
ならないのである。

紹介所の能率が上がるをかまがらぬとか信用が
あるとかないとか云ふことは、求人者の需めに對
して迅速且つ適當なる人物を選擇紹介すること
が出来るか否かに依つて分かるものである。紹介
所として既に求人者の求むるが好きな人物を出来る
だけ迅速に紹介し得るならば、信用は日に一層増
進すると共に求人申込は一層増加すること確實で
ある。要するに職業紹介所は實際に於て労働市場
として労働者に對してはあそこに行けば信頼する
に足る労働の機會の存する所を知ることが出来る
と信頼せしめ、又求人者には紹介所は何時でも自
分達の望ましいと思ふ人物を選擇紹介して呉れる
所であると云ふ様に信頼せしむることが最も重要
事である。

職業紹介所職員特に紹介事務の掌に當るものは
紹介所又は求人者から求人申込の情報を蒐集し之
を一括印刷に附して地域内の全紹介所に配付し、
之に依つて適當なる紹介を爲さしむるもので、各
紹介所は右情報に依り紹介就職したるものがある
時には直ちに交換紹介所に報告整理を行ふのであ
る。

斯く職業紹介として重要な労働交換とは如何な
ることを云ふのであるか、之を簡単に言ふならば
労働交換とは各紹介所間に於ける求人又は求職
の申込に對し迅速適當なる紹介を爲すために相
介所相互の間に求人又は求職申込の情報を交換
し且つ之を分配することである。

更らに之を言換へれば労働交換は各紹介所が相
互聯絡して各の求人又は求職の紹介不能に屬する
情報を交換通報して紹介を圓滑ならしめ紹介機能
を發揮せんとする手段手續であると稱すべきであ
る。

併し同じ労働交換に於ても交換の範圍即ち其範
圍が同一都市又は近距離の場合の地方的交換と全
國的であつて遠距離の場合に於ける労働交換とは
自ら其方法に於ても手續に於ても多少異なるもの
がある。故に今此二つの場合に對し如何せばよい
か之を略述しよう。

A 地方的労働交換及方法

地方的労働交換と云ふのは一都市内とか、又は
比較的近距离の間に行ふ労働交換のことを云ふの
であつて、求職者が其地域内ならば何處へでも住
み得ると共に何處へでも労働に行き得るが如き一
定の區域内又は交通機關を有する一定の地域内に
於ける紹介所間の相互の交換を行ふものを言ふの
である。

地方的の労働交換法として集中主義と任意主義
とも云ふべき二方法がある。集中主義は一定地域
内に交換紹介所を設け、之を中心として絶えず各

紹介所又は求人者から求人申込の情報を蒐集し之
を一括印刷に附して地域内の全紹介所に配付し、
之に依つて適當なる紹介を爲さしむるもので、各
紹介所は右情報に依り紹介就職したるものがある
時には直ちに交換紹介所に報告整理を行ふのであ
る。

任意主義は交換紹介所の監督を受くるものでは
あるが、各紹介所が任意に直接相互の電話又は
使者に依つて求人、求職の交換を行ふものである。
以上二つの方法は各利害得失を伴ふものであつ
て一概に其可否を斷すべきものでなく、理論とし
ては第一の集中主義がよいやうに想はるゝのであ
るが、任意主義にも特長のあることは勿論である。

B 遠隔地間に於ける労働交換

遠隔地間に労働の交換を行ふ場合には自ら地方
的の交換に比べ異なる方法に依らなければならぬ
のみならず、一層重大なる問題を含むものである。
地方的交換は何處へでも住み、何處へでも労働し
得る範圍の地域内に於けるものではあるが、遠隔
地間の労働交換は求職者が就職の爲に、其住宅を
又は宿所の移動を必要とするが如き、地域の紹介
所間に行ふ交換であつて、之を言ひ換ふれば遠隔
地交換は、通常相異なる都市間又は府縣に於け
る紹介所間の聯絡のことである。故に遠隔地間の
交換に對しては、地方的交換に伴ふ種々なる考慮
と、更に住宅供給の難易、宿所の費用、交通の狀
態、社會的環境、子弟教育機關の設備、雇主に對
する一般の評判等に氣候風土其他に亘つて十分な
る智識と考慮とを以て行はなければならぬのであ

適材を選擇することは極めて重要なることである
が其他常に留意し注目すべきことは全國的に産業
界の趨勢及び消長、諸物價、賃銀等の事項に就い
て出来るだけ研究して置くの用意あることである。
殊に季節的産業に對しては一層其必要を認めるの
であつて豫め以上の事情に通曉するの要がある。
終りに職業紹介として重要なるものは労働
交換の事務である。而かも我邦の現状より見る時
は未だ之を重要視する迄の域に達せざるやに思は
れる、之れ畢竟我邦の紹介事業が甚だ幼稚なるこ
とを物語ると同時に、吾々の常に遺憾とする所
である。勿論日常直接の紹介事務は重要なこと
言ふ迄もないことであるが、既に職業紹介の機能
を發揮しようと思ふならば、労働交換に對し十分
なる理解と努力とを費んではならぬのである。何
んとなれば職業紹介事業は云ふ迄もなく労働の可
動性を迅速放活に行ふことに於て初めて其價値と
信用とを増進するものであるからである。然るに
若しも之を等閑に附し或は無關心であるならば職
業紹介の機能の大部分が徹底しないことになる。
各紹介所は何れに於ても求人者の申込を受け、又は
求職の申込があつたとしても、若し適當なる求職
者を缺き或は適當なる職業がなかつた場合の處置
は如何にするか之を放任して置くべきもなく、又
適當なる求職者或は職業の發見を見るゝ迄之を待
つべきものでなく、之に對して何等かの處置を講
ずることは當然の責務である。然らば之を如何に
して處理すべきかと云へば、所謂労働交換なる方
法に依つて之を處理すべきものである。

若しも如上の調査が不十分であつたり、誤つて
ありたりする場合には遠隔地間の労働移動は、必ず
失敗するものと思はなければならぬ。故に遠隔
地間の労働交換の成否は確實なる情報と、深甚な
る注意とを拂ふた後でなければ實行すべきもので
ない。

尙遠隔地間の労働交換は職業紹介事業上より見
れば不幸なる現れであると共に前掲の手段として
最後の方法とも云ふべきもので、例へば一地方に
は労働の過剩あるに拘らず、他地方には労働の不
足を告げて居ると云ふが如き場合に双方の困難を
調査するが爲の手段として行ふべきものである。
以上は労働交換の重要なと同時に紹介所經營上
慎重なる行動を取らねばならぬことを述べたので
ある。

訂正

公報第百十一號掲載資料職業紹介事業状況十二月
分一、營業者數中營業者總數二、九一三人を二、
九二七人、二七人の増加を四一人の増加、取扱營
業者數一、九一六人を一、九一七人、一五〇人の
増加を一五一人の増加、各地方事務局管内別中
山地方總數二八六人を三〇〇人、取扱業者數一二五
を一二六、合計二、九一三を二、九二七、一、九
一六を二、九一七とす。尙同號二八頁表中青森地
方管内山形の營業者總數二九〇を二九九、岡山地
方管内計の營業者總數二八六を三〇〇、取扱業者數
一二五を一二六、合計二、九一三を二、九二七、
一、九一六を一、九一七と訂正す。

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續)
昭和八年二月分

職業紹介所名	求 人 數			求 職 者 數						紹介状交付數			就 職 者 數		
	男	女	計	登 録 數		再 來 數				男	女	計	男	女	計
				男	女	計	男	女	計						
京 都 市 中 央 條 市 七 條 市 伏 見 市 新 舞 鶴 町 福 知 山 町 須 知 川 村 上 海 田 小 計	760	926	1,686	952	542	1,494	840	302	1,142	483	403	886	215	141	356
京 都 市 中 央 條 市 七 條 市 伏 見 市 新 舞 鶴 町 福 知 山 町 須 知 川 村 上 海 田 小 計	584	1,014	1,598	963	653	1,616	1,049	389	1,438	642	634	1,276	183	293	476
京 都 市 中 央 條 市 七 條 市 伏 見 市 新 舞 鶴 町 福 知 山 町 須 知 川 村 上 海 田 小 計	70	66	136	130	44	174	41	4	45	62	41	103	22	15	37
京 都 市 中 央 條 市 七 條 市 伏 見 市 新 舞 鶴 町 福 知 山 町 須 知 川 村 上 海 田 小 計	56	19	75	34	4	38	1	4	5	31	6	37	3	3	6
京 都 市 中 央 條 市 七 條 市 伏 見 市 新 舞 鶴 町 福 知 山 町 須 知 川 村 上 海 田 小 計	72	17	89	33	7	40	—	—	—	8	1	9	7	1	8
京 都 市 中 央 條 市 七 條 市 伏 見 市 新 舞 鶴 町 福 知 山 町 須 知 川 村 上 海 田 小 計	13	12	25	7	5	12	—	—	—	5	5	10	3	1	4
京 都 市 中 央 條 市 七 條 市 伏 見 市 新 舞 鶴 町 福 知 山 町 須 知 川 村 上 海 田 小 計	3	—	3	2	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京 都 市 中 央 條 市 七 條 市 伏 見 市 新 舞 鶴 町 福 知 山 町 須 知 川 村 上 海 田 小 計	6	13	19	3	1	4	—	1	1	3	1	4	3	1	4
京 都 市 中 央 條 市 七 條 市 伏 見 市 新 舞 鶴 町 福 知 山 町 須 知 川 村 上 海 田 小 計	1,564	2,067	3,631	2,124	1,256	3,380	1,931	700	2,631	1,234	1,091	2,325	436	455	891
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	1,209	428	1,637	2,293	1,138	8,431	747	262	1,009	390	311	701	154	60	214
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	399	249	648	1,592	435	2,027	2,384	243	2,627	459	238	699	203	127	330
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	311	297	608	1,121	417	1,538	883	279	1,162	437	359	796	191	150	341
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	294	379	673	863	613	1,476	556	144	700	358	461	819	148	234	382
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	605	149	754	558	137	695	663	36	699	452	38	490	447	27	474
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	257	397	654	315	240	555	383	101	484	150	248	398	114	131	245
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	22	43	65	21	29	50	9	11	20	18	28	46	17	16	33
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	88	62	150	83	51	134	29	17	46	31	41	72	17	25	42
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	18	18	36	22	22	44	14	10	24	15	19	34	11	13	24
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	3	—	3	5	3	8	—	—	—	1	—	1	—	—	—
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	7	—	7	3	—	3	—	—	—	3	—	3	3	—	—
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	3	—	3	1	—	1	—	—	—	1	—	1	1	—	—
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	4	—	4	5	—	5	—	—	—	4	—	4	4	—	—
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	26	46	72	40	31	71	1	—	1	7	13	20	3	7	10
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	5	4	9	3	3	6	1	—	1	2	1	3	2	1	3
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	2	1	3	2	1	3	—	—	—	2	1	3	1	1	2
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	40	8	48	91	6	97	60	7	67	41	4	45	27	4	31
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	123	57	180	3	2	5	120	57	177	123	57	180	123	57	180
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	39	54	93	62	43	105	16	9	25	38	40	78	24	25	49
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	28	130	158	8	9	17	6	4	10	6	5	11	6	4	10
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	58	107	165	58	61	119	—	—	—	28	45	73	28	45	73
兵 庫 市 中 央 條 市 日 野 市 林 田 市 藤 川 市 崎 市 宮 島 市 西 宮 市 明 姫 市 路 砂 町 高 橋 山 泉 町 美 方 郡 東 部 郡 加 古 町 朝 來 郡 住 野 町 磨 良 町 由 洲 町 日 高 原 町 柏 小 計	3,541	2,429	5,970	7,149	3,241	10,390	5,873	1,180	7,053	2,561	1,909	4,475	1,524	937	2,461
奈 良 市 良 田 町 所 小 計	201	49	250	205	46	251	17	1	18	149	33	182	147	35	182
奈 良 市 良 田 町 所 小 計	177	32	209	225	31	256	81	5	86	171	15	186	171	15	186
奈 良 市 良 田 町 所 小 計	57	18	75	26	—	26	3	—	3	14	—	14	12	—	12
奈 良 市 良 田 町 所 小 計	435	99	534	456	77	533	101	6	107	334	48	382	330	50	380
滋 賀 市 津 根 町 長 濱 村 小 計	79	17	96	79	16	95	40	3	43	69	12	81	39	7	46
滋 賀 市 津 根 町 長 濱 村 小 計	46	31	77	37	24	61	11	10	21	32	25	57	29	24	53
滋 賀 市 津 根 町 長 濱 村 小 計	85	21	106	42	14	56	9	1	10	18	6	24	16	3	19
滋 賀 市 津 根 町 長 濱 村 小 計	17	1	18	6	3	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—
滋 賀 市 津 根 町 長 濱 村 小 計	227	70	297	164	57	221	60	14	74	119	43	162	84	34	118
和 歌 山 市 新 宮 町 小 計	71	24	95	42	24	66	5	—	5	37	23	60	19	14	33
和 歌 山 市 新 宮 町 小 計	19	63	82	27	24	51	1	—	1	12	22	34	12	22	34
和 歌 山 市 新 宮 町 小 計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
和 歌 山 市 新 宮 町 小 計	90	87	177	69	48	117	6	—	6	49	45	94	31	36	67
德 島 市 小 計	152	227	379	204	194	398	69	57	126	115	230	345	39	121	160
德 島 市 小 計	152	227	379	204	194	398	69	57	126	115	230	345	39	121	160
德 島 市 小 計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
德 島 市 小 計	152	227	379	204	194	398	69	57	126	115	230	345	39	121	160
高 知 市 高 知 縣 支 部 婦 人 會 小 計	184	223	407	339	301	640	290	248	538	140	226	366	82	84	166
高 知 市 高 知 縣 支 部 婦 人 會 小 計	—	87	87	—	149	149	—	64	64	—	128	128	—	38	38
高 知 市 高 知 縣 支 部 婦 人 會 小 計	184	310	494	339	450	789	290	312	602	140	354	494	82	122	204
大阪地方合計	12,023	8,758	20,781	24,451	9,808	34,259	19,696	5,251	24,947	9,411	5,746	15,157	5,515	2,789	8,304

東京地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續)
昭和八年二月分

職業紹介所名	求 人 數			求 職 者 數						紹介状交付數			就 職 者 數		
	男	女	計	登 録 數		再 來 數				男	女	計	男	女	計
				男	女	計	男	女	計						
千 葉 市 葉 津 町 市 野 田 町 小 計	53	42	95	54	35	89	10	19	29	30	39	69	19	24	43
千 葉 市 葉 津 町 市 野 田 町 小 計	128	32	160	145	24	169	—	—	—	114	20	134	114	20	134
千 葉 市 葉 津 町 市 野 田 町 小 計	22	59	81	59	98	157	18	149	167	19	169	188	15	148	163
千 葉 市 葉 津 町 市 野 田 町 小 計	17	—	17	16	20	36	2	1	3	2	1	3	2	—	2
千 葉 市 葉 津 町 市 野 田 町 小 計	220	133	353	274	177	451	30	169	199	165	229	394	150	192	342
埼 玉 縣 川 越 市 越 谷 市 浦 和 市 大 宮 市 川 越 市 浦 和 市 大 宮 市 川 越 市 浦 和 市 大 宮 市 川 越 市 浦 和 市 大 宮 市 川 越															

福岡地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (三十四箇所) 昭和八年二月分

職業紹介所名	求 人 数			求 職 者 数			再 来 数			紹介状交付数			就 職 者 数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
福岡地方合計	3,335	3,358	6,693	4,449	3,298	7,747	1,048	1,183	2,231	2,152	2,937	5,089	1,151	1,372	2,523

青森地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (八十三箇所) 昭和八年二月分

職業紹介所名	求 人 数			求 職 者 数			再 来 数			紹介状交付数			就 職 者 数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
北 道 小 計	11,251	780	12,031	1,968	624	2,592	387	187	574	860	399	1,259	652	237	889

名古屋地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (四十五箇所) 昭和八年二月分

職業紹介所名	求 人 数			求 職 者 数			再 来 数			紹介状交付数			就 職 者 数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
名古屋地方合計	7,060	4,613	11,673	7,369	3,565	10,934	3,216	1,008	4,224	3,998	2,575	6,573	2,848	1,939	4,787

長野地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (六十四箇所) 昭和八年二月分

職業紹介所名	求 人 数			求 職 者 数			再 来 者			紹介状交付数			就 職 者 数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
長野市市計	89	145	234	91	825	916	3	9	12	40	808	848	108	2,750	2,858
長野市市村計	43	60	103	140	1,960	2,100	5	10	15	57	1,929	1,986	119	2,934	3,053
長野市市町計	135	116	251	83	1,005	1,088	—	10	10	44	985	1,029	153	3,749	3,902
長野市町計	141	576	717	158	1,380	1,538	20	8	28	73	1,350	1,423	185	4,650	4,835
長野市町村計	408	897	1,305	472	5,170	5,642	28	37	65	214	5,072	5,286	565	14,083	14,648
長野市町村計	116	58	174	108	117	225	20	20	40	51	58	109	38	20	58
長野市町村計	28	42	70	24	76	100	2	4	6	14	66	80	5	54	59
長野市町村計	22	34	56	84	15	99	2	3	5	12	11	23	12	11	23
長野市町村計	28	43	71	47	14	61	22	1	23	14	9	23	11	6	17
長野市町村計	53	22	75	107	90	197	—	—	—	28	7	35	28	7	35
長野市町村計	247	199	446	370	312	682	46	28	74	119	151	270	94	98	192
長野市町村計	228	33	261	319	672	991	125	34	159	259	1,618	1,877	223	1,550	1,773
長野市町村計	11	1	12	10	169	179	—	—	—	9	168	177	18	284	302
長野市町村計	239	34	273	329	841	1,170	125	34	159	268	1,786	2,054	241	1,834	2,075
長野市町村計	92	34	126	135	45	180	—	—	—	97	43	140	95	40	135
長野市町村計	13	74	87	36	319	355	2	49	51	25	325	350	29	357	386
長野市町村計	37	525	562	51	177	228	11	17	28	33	165	198	24	162	186
長野市町村計	29	5	34	49	58	107	3	—	3	17	59	76	16	57	73
長野市町村計	16	—	16	17	25	42	—	—	—	17	25	42	9	25	34
長野市町村計	5	13	18	5	5	10	—	—	—	5	5	10	5	5	10
長野市町村計	44	111	155	33	92	125	3	5	8	27	58	85	25	168	193
長野市町村計	26	126	152	62	198	260	—	—	—	3	235	238	3	235	238
長野市町村計	26	5	31	18	5	23	2	—	2	17	4	21	17	4	21
長野市町村計	16	12	28	14	20	34	—	—	—	13	35	48	13	34	47
長野市町村計	8	27	35	4	27	31	—	—	—	4	27	31	4	26	30
長野市町村計	3	3	6	2	11	13	—	—	—	2	10	12	8	10	12
長野市町村計	4	52	56	4	52	56	—	—	—	4	52	56	4	52	56
長野市町村計	19	74	93	8	54	62	—	—	—	9	57	66	9	114	123
長野市町村計	22	21	43	5	37	42	2	—	2	5	37	42	5	37	42
長野市町村計	13	11	24	30	54	84	1	6	7	29	88	117	29	88	117
長野市町村計	35	78	113	30	51	81	—	—	—	27	51	78	27	51	78
長野市町村計	52	106	158	41	119	160	11	11	22	30	225	255	30	223	253
長野市町村計	3	8	11	7	39	66	—	—	—	6	107	113	6	107	113
長野市町村計	38	100	138	8	481	489	6	18	24	7	783	790	9	728	737
長野市町村計	21	166	187	14	103	117	—	—	—	13	35	48	13	35	48
長野市町村計	21	338	359	11	262	273	—	—	—	11	255	266	8	33	41
長野市町村計	2	93	95	11	153	164	2	1	3	6	150	156	5	126	131
長野市町村計	27	155	182	75	530	605	—	—	—	80	734	814	99	1,143	1,242
長野市町村計	2	5	7	2	5	7	1	—	1	2	5	7	2	5	7
長野市町村計	2	10	12	—	9	9	—	—	—	—	9	9	—	9	9
長野市町村計	—	4	4	—	5	5	—	—	—	—	5	5	—	5	5
長野市町村計	3	8	11	2	8	10	—	—	—	3	12	15	4	13	17
長野市町村計	1	12	13	1	21	22	—	—	—	1	28	29	1	28	29
長野市町村計	140	24	264	86	97	183	6	—	6	60	133	193	44	140	184
長野市町村計	4	31	35	38	341	379	—	—	—	36	570	606	35	509	544
長野市町村計	98	22	120	133	56	189	15	—	15	85	41	126	84	41	125
長野市町村計	1	3	4	2	14	16	1	3	4	3	17	20	4	2	6
長野市町村計	3	1	4	3	1	4	—	—	—	3	1	4	3	1	4
長野市町村計	17	120	137	18	29	47	3	5	8	18	29	47	18	29	47
長野市町村計	4	3	7	10	23	33	—	—	—	17	24	41	13	22	35
長野市町村計	7	4	11	15	62	77	—	—	—	14	67	81	14	67	81
長野市町村計	9	1	10	7	15	22	—	—	—	7	29	36	6	34	40
長野市町村計	4	3	7	5	20	25	1	—	1	6	20	26	4	20	24
長野市町村計	3	—	3	3	—	—	—	—	—	2	—	—	2	—	—
長野市町村計	872	2,511	3,383	998	3,666	4,664	57	119	176	746	4,577	5,323	724	4,884	5,548
長野市町村計	119	232	351	161	188	349	2	2	4	86	159	245	65	144	209
長野市町村計	98	104	202	71	97	168	2	1	3	24	108	132	29	196	225
長野市町村計	106	20	126	126	22	148	—	—	—	108	19	127	83	15	98
長野市町村計	141	74	215	132	75	207	—	—	—	122	68	190	122	68	190
長野市町村計	268	61	329	179	127	306	—	—	—	179	127	306	179	127	306
長野市町村計	99	71	170	72	37	109	—	—	—	6	6	12	78	37	115
長野市町村計	173	107	280	104	47	151	—	—	—	98	94	192	96	91	187
長野市町村計	36	1	37	20	10	30	—	—	—	18	1	19	18	1	19
長野市町村計	44	2	46	44	2	46	1	—	1	44	2	46	44	2	46
長野市町村計	12	55	67	20	421	441	—	—	—	20	348	368	20	331	351
長野市町村計	1,096	727	1,823	929	1,026	1,955	13	5	18	705	1,132	1,837	734	1,232	1,966
長野地方合計	2,862	4,368	7,230	3,098	11,015	14,113	269	223	492	2,052	12,718	14,770	2,358	22,071	24,429

青森地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續) 昭和八年二月分

職業紹介所名	求 人 数			求 職 者 数			再 来 者			紹介状交付数			就 職 者 数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
青森市市計	114	1,436	1,620	168	36	204	2	4	6	164	32	196	157	27	184
青森市市村計	20	37	57	85	46	131	9	13	22	22	26	48	19	22	41
青森市市町計	60	8	68	64	13	77	4	1	5	39	7	46	29	5	34
青森市町計	141	127	268	49	94	143	—	—	—	3	34	90	124	30	154
青森市町村計	405	1,608	2,013	366	189	555	15	21	36	259	155	414	235	137	372
青森市町村計	27	504	531	157	424	581	37	3	40	127	419	546	113	354	467
青森市町村計	1	1	2	6	378	384	5	—	5	7	1	2	—	—	—
青森市町村計	40	4	44	19	2	21	—	—	—	—	17	17	7	—	7
青森市町村計	148	14	162	111	11	122	15	—	15	110	11	121	107	11	118
青森市町村計	4	19	23	7	18	25	3	—	3	1	18	19	1	18	19
青森市町村計	—	—	—	6	—	6	—	—	—	6	—	6	6	—	6
青森市町村計	24	1	25	268	2	270	1	—	1	286	2	270	268	2	270
青森市町村計	53	—	53	65	1	66	—	—	—	65	1	66	65	1	66
青森市町村計	413	5	418	289	—	289	—	—	—	613	—	613	23	—	23
青森市町村計	8	—	8	8	—	8	—	—	—	8	—	8	8	—	8
青森市町村計	94	—	94	94	2	96	—	—	—	94					

昭和八年二月分日僱労働紹介月報 (三旬合計) (續)

Table with columns for 職業紹介所名, 求人 數, 求職者 數, 紹介件 數, 月内ノ主ナル求人. Includes sub-sections for 大阪地方, 名古屋地方, and 福岡地方.

昭和八年二月分日僱労働紹介月報 (三旬合計)

Table with columns for 職業紹介所名, 求人 數, 求職者 數, 紹介件 數, 月内ノ主ナル求人. Includes sub-sections for 東京地方 and 神奈川地方.

昭和八年二月分日備労働紹介月報 (三位合計) (續)

職業紹介所名	求人		求職者		割合		月給ノ平均		年齢ノ平均		
	男	女	男	女	男	女	上	下	上	下	
青森市	16,299	838	12,127	18,289	58	16,125	16,299	88	1,125	3,600	65
青森市	58	129	185	38	129	185	38	129	185	38	129
青森市	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
青森市	94	140	224	94	140	224	94	140	224	94	140
青森市	4,372	519	4,891	4,372	519	4,891	4,372	519	4,891	4,372	519
青森市	11,625	3,926	15,551	11,625	3,926	15,551	11,625	3,926	15,551	11,625	3,926
青森市	316	116	432	316	116	432	316	116	432	316	116
青森市	32,794	5,391	38,185	32,794	5,391	38,185	32,794	5,391	38,185	32,794	5,391
青森市	4,229	469	4,698	4,229	469	4,698	4,229	469	4,698	4,229	469
青森市	10,476	1,624	12,100	10,476	1,624	12,100	10,476	1,624	12,100	10,476	1,624
青森市	430	130	560	430	130	560	430	130	560	430	130
青森市	3,026	372	3,398	3,026	372	3,398	3,026	372	3,398	3,026	372
青森市	20,152	2,656	22,808	20,152	2,656	22,808	20,152	2,656	22,808	20,152	2,656
青森市	277,404	28,376	305,780	277,404	28,376	305,780	277,404	28,376	305,780	277,404	28,376
長野市	16,988	2,041	19,029	16,988	2,041	19,029	16,988	2,041	19,029	16,988	2,041
長野市	4,355	435	4,790	4,355	435	4,790	4,355	435	4,790	4,355	435
長野市	270	1	271	270	1	271	270	1	271	270	1
長野市	2,388	2,388	4,776	2,388	2,388	4,776	2,388	2,388	4,776	2,388	2,388
長野市	32,999	2,042	35,041	32,999	2,042	35,041	32,999	2,042	35,041	32,999	2,042
長野市	1,673	412	2,085	1,673	412	2,085	1,673	412	2,085	1,673	412
長野市	4,955	48	5,003	4,955	48	5,003	4,955	48	5,003	4,955	48
長野市	2,586	270	2,856	2,586	270	2,856	2,586	270	2,856	2,586	270
長野市	7,641	318	7,959	7,641	318	7,959	7,641	318	7,959	7,641	318
長野市	4,762	165	4,927	4,762	165	4,927	4,762	165	4,927	4,762	165
長野市	2,911	245	3,156	2,911	245	3,156	2,911	245	3,156	2,911	245
長野市	171	217	388	171	217	388	171	217	388	171	217
長野市	3,751	1,548	5,299	3,751	1,548	5,299	3,751	1,548	5,299	3,751	1,548
長野市	70	77	147	70	77	147	70	77	147	70	77
長野市	13,665	2,484	16,149	13,665	2,484	16,149	13,665	2,484	16,149	13,665	2,484
長野市	47,390	4,844	52,234	47,390	4,844	52,234	47,390	4,844	52,234	47,390	4,844
岡山市	17,223	1,185	18,408	17,223	1,185	18,408	17,223	1,185	18,408	17,223	1,185
岡山市	3,476	3,476	6,952	3,476	3,476	6,952	3,476	3,476	6,952	3,476	3,476
岡山市	20,699	1,185	21,884	20,699	1,185	21,884	20,699	1,185	21,884	20,699	1,185
岡山市	9,807	—	9,807	9,807	—	9,807	9,807	—	9,807	9,807	—
岡山市	6,644	180	6,824	6,644	180	6,824	6,644	180	6,824	6,644	180
岡山市	4,679	278	4,957	4,679	278	4,957	4,679	278	4,957	4,679	278
岡山市	1,432	30	1,462	1,432	30	1,462	1,432	30	1,462	1,432	30
岡山市	2,021	491	2,512	2,021	491	2,512	2,021	491	2,512	2,021	491
岡山市	1,727	87	1,814	1,727	87	1,814	1,727	87	1,814	1,727	87
岡山市	9,689	5,813	15,502	9,689	5,813	15,502	9,689	5,813	15,502	9,689	5,813
岡山市	35,930	6,879	42,809	35,930	6,879	42,809	35,930	6,879	42,809	35,930	6,879
岡山市	831	831	1,662	831	831	1,662	831	831	1,662	831	831
岡山市	609	609	1,218	609	609	1,218	609	609	1,218	609	609
岡山市	1,440	1,440	2,880	1,440	1,440	2,880	1,440	1,440	2,880	1,440	1,440
岡山市	1,340	1,340	2,680	1,340	1,340	2,680	1,340	1,340	2,680	1,340	1,340
岡山市	1,340	1,340	2,680	1,340	1,340	2,680	1,340	1,340	2,680	1,340	1,340
岡山市	1,435	400	1,835	1,435	400	1,835	1,435	400	1,835	1,435	400
岡山市	29,972	527	30,499	29,972	527	30,499	29,972	527	30,499	29,972	527
岡山市	8,848	2,487	11,335	8,848	2,487	11,335	8,848	2,487	11,335	8,848	2,487
岡山市	4,880	260	5,140	4,880	260	5,140	4,880	260	5,140	4,880	260
岡山市	3,563	248	3,811	3,563	248	3,811	3,563	248	3,811	3,563	248
岡山市	48,198	3,862	52,060	48,198	3,862	52,060	48,198	3,862	52,060	48,198	3,862
岡山市	107,607	11,926	119,533	107,607	11,926	119,533	107,607	11,926	119,533	107,607	11,926
七地方合計	1,760,365	114,000	1,874,365	1,760,365	114,000	1,874,365	1,760,365	114,000	1,874,365	1,760,365	114,000
前月計	1,688,208	86,638	1,774,846	1,688,208	86,638	1,774,846	1,688,208	86,638	1,774,846	1,688,208	86,638
前月ノ比較	297,128	27,362	324,499	297,128	27,362	324,499	297,128	27,362	324,499	297,128	27,362

昭和八年四月二十五日印刷
昭和八年四月二十八日發行

中央職業紹介事務局
電話九ノ内 三、八六七番

東京市本所區橋一ノ二七ノ二
印刷所 山田印刷株式會社

中央職業紹介事務局
電話九ノ内(23) 三、八六七番

- 東京地方職業紹介事務局 (電話九ノ内(23) 三、八八八番)
- 大阪地方職業紹介事務局 (電話土佐堀一、九一〇番)
- 名古屋地方職業紹介事務局 (電話東四、八四〇番)
- 福岡地方職業紹介事務局 (電話一、九三二番)
- 青森地方職業紹介事務局 (電話青森市御町五番地ノ五號)
- 長野地方職業紹介事務局 (電話長野市南長野一〇二四ノ二)
- 岡山地方職業紹介事務局 (電話岡山三、四八六番)
- 各職業紹介所

終